

こんにちは



“長年
お疲れさまでした”

杉江 義明さん

市会議員をしておられた頃の事務所がお気に入りの居場所らしく、ここで迎えて下さった。パッと目に入った胸のコルセットが気になる。圧迫骨折をしたそうだ。それでも口を開けば、明朗闊達な杉江さんに変わりはない。

りんりんの理事を長くして来られたのだが、令和3年度限りで引退されることになった。26年間、理事をされたのです！

平成7年、初代理事長の村上真喜子さんに要請されて理事に就任し、今年5月まで、りんりんを支援して下さったことになる。直接りんりんの経営方針に口を挟まれたことはないが、それでも「思い返すと、かなり心配をしたことはあるぜん」と成岩弁で語られる。

この26年の間には、市議会議長を勤め大いに活躍された時期もあったし、個人的に、ずいぶん辛い経験をされたこともある。それでも、いつもあの明るい笑顔と大きな声で、とにかく前進し続けて来られたのだ。そしてそこには、傍らでいつもニコニコと笑顔を絶やさず、余計な口を挟まない、頼りになる「おかあちゃん」の存在がある。これからも、ご夫婦仲よく暮らして行かれることだろう。



りんりんが「萬三の白モッコウバラ」 のアンバサダーに選ばれました

苗の成長の様子を、写真投稿アプリ“インスタグラム”に掲載しています。(rinrin_yanabe)



1年生といっしょに植えました

NO.92

令和4年(2022)7月

発行／特定非営利活動法人りんりん

半田市岩滑高山町5丁目4番地

TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623

<https://rinrin.or.jp/> E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援がりんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

匿名(2名) 株式会社パロー半田店 V・ドラッグ乙川店
フードバンク 半田市社会福祉協議会 (敬称略)

令和4年度賛助会員

市川 幸夫	磯部 敏子	神谷 吉子	川井 淩子	河島 理世
木村 静子	小林 敏子	榎原 季子	榎原 初美	榎原 裕子
杉江 義明	鈴木 ちよ	田井謙一郎	寺本由美子	中林津矢子
永坂 明子	新美恵美子	橋口まり子	福田 悅子	藤松 早苗
藤本 哲史	村上真喜子	森 邦弘	山田 康恵	(敬称略)

りんりんのできごと

5月22日 りんりん総会 62名

りんごクラブ

4月 みんなでランチ・駄菓子屋さん

5月 駄菓子屋さん

★やなべっこ食堂

4月 から揚げ弁当 55食

5月 岩滑お助け隊の炊き出し カレー弁当 42食

6月 ハンバーグ弁当 55食

★やなべ小町

4月 携帯用裁縫セット作り 12名

5月 サコッシュ・端切れでリース・さるばば作り 10名

5月15日 神社 de マルシェ in 住吉神社 出店 3名

6月 コインケース・ネクタイでサコッシュ作り 11名



～ヘルパー研修会～

4月 訪問介護記録ソフトの操作説明 34名

5月 自立支援のための見守り的援助 35名

5月 倫理と法令遵守 58名

6月 現場における具体的な感染症対策 28名

多世代交流事業

	4月	5月	6月
生き活きサロン	52名	52名	71名
さをり織り	21名	25名	29名
絵 手 紙	11名	13名	13名

(R4/6月末現在)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合 計
25名	36名	80名	141名

(R4/6月末現在)

特定非営利活動法人りんりん



～子どもを真ん中に～

今年もコロナ禍の中、3回目の夏休みを迎えようとしています。6月18日に中間支援団体「地域福祉サポートちた」主催の会員交流会があり、認定NPO法人「フリースペースたまりば」理事長西野博之氏の講演を聞きました。西野氏は1986年から不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりに関わり、1991年に川崎市高津区に「フリースペースたまりば」を開設。その後2003年に川崎市子ども夢パーク内に川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設。児童のみならず引きこもり傾向のある若者や様々な障がいのある人たちと共に、地域で育ちあう場を継続されている方です。

講演の中で、「居場所に目的を付けたがる大人たちの支援臭を子どもは察知。子どもを学校に戻そうと努力することより何もしない事を保障し本人の望ましい姿に近づく支援。人と関わることで“金もうけ”はできないが、様々な生き方に携わることで“生きもうけ”が活動力になっている。」が印象的でした。

「川崎市子ども条例権利条例策定子ども委員会」で「まず、おとなが幸せでいてください。大人が幸せじゃないのに、子どもだけ幸せにはなれません。大人が幸せでないと、子ども虐待とか体罰がおきます。条例に“子どもは愛情を持って育まれる”とあります、まず家庭や学校、地域の中でおとなが幸せでいてほしいのです。子どもはそういう中で、安心していきることができます。」と子どもから大人へのメッセージがあったそうです。地域の姿は、ここ数年で大きく変化しているが学校教育の現場



は変わらない。政治家が変わらないのが要因の一つでは?との意見もありました。

「子どもを真ん中に」どんな取り組みが必要か考えていきたいです。

理事長 渡邊 千恵

ツバメが今年もきた

りんりん総会

5月22日(日)令和4年度りんりん総会が開催されました。昨年に続きオンラインでの総会です。会場では、渡邊理事長の「新型コロナウイルス感染症の収束が見られない中、感染対策や事業計画の見直しをしながら、活動をしていきます」との挨拶がありました。続いて令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画の報告があり、閉会。その後勤続20年3名、10年5名の方々が表彰され、賞状と記念品が贈られました。

以下は表彰された皆様の感想です。



総会の様子

勤続20年表彰

榊原 友恵さん (サービス提供責任者)

実家に子どもたちを預けて、週に1回「たすけあい」の仕事から始めたことを懐かしく思い出します。周りの皆さんに支えていただきながら20年間続けてこられたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもお世話になりますがよろしくお願ひします。

榊原 陸子さん (サービス提供責任者)

何の資格もない私を「たすけあい」という場所に受け入れてもらい、誘われるままに資格を取り、サービス提供責任者という役割と居場所をいただきました。振り返ると目まぐるしい20年で、たくさんの出会いや別れを経験できた大切な年月でもありました。「いつか来た道、いつか行く道」。いつか行く道である先人方にふれあえる“時”を大切に、頑張ってみようと思っています。

竹内嘉住子さん (ケアマネジャー)

20年表彰ありがとうございます。私がりんりんに貢献できたことは何かなど考えたら、勤め続けたことです。20年間は容易ではありませんでしたが、働きやすい職場だと思います。長く勤めることができたことは自慢できます。皆さんには感謝しかありません。これからも微力ながらりんりんに協力していきたいと思います。次の目標は30年表彰です。



表彰された皆さん

勤続10年表彰

鈴木 智子さん (ヘルパー)

りんりんで働き初めて10年、本当にあつという間で、自分が一番驚いています。周りの人たちに助けられながら、楽しく働くことができました。この10年間、たくさんの利用者さんに出会い、感謝の言葉や笑顔に私の方が癒され、ヘルパーとしてやりがいを感じています。これからも体調に気をつけ、仕事が続けられるように頑張りたいと思います。

竹内 美佳さん (デイサービスセンタースタッフ)

りんりんのスタッフは勤続年数が長い、と聞いて安心して仕事に就きました。デイサービスに勤務して“早や10年！”正直驚いております。スタッフの皆さんのが優しさにいつも助けられ、仕事を通して育てて頂いているように思います。感謝の10年です。

高木ちづるさん (ヘルパー)

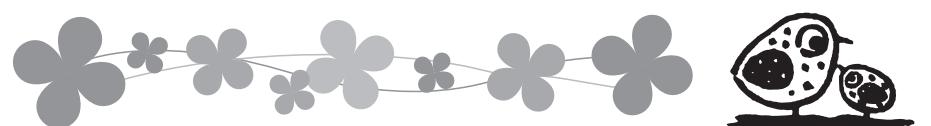
他の施設で15年ほど働いたあと声をかけて頂き、ブランクはありました。りんりんでも今年で10年になりました。りんりんの皆さんには温かく迎えて頂き、また無理なお願いにも快く引き受けて頂いて、ありがとうございました。私は訪問介護が大好きです。利用者さんとの会話は楽しく勉強になります。周りの皆さんの支えがあっての10年です。感謝しかありません。

中島八千代さん (ヘルパー)

何気に受けたヘルパー研修。何気に始めたりんりんでの仕事。気がつけば10年で表彰？気が付けば義母への介護の後悔も次第に薄れていきました。あつという間の年月でしたが、実りの多い10年になっていました。無理なく仕事が続けられたことも大きな一因です。“細く長く”はとても私に合っています。サービス提供責任者をはじめスタッフの皆さん、改めてよろしくお願ひします。

山口 紀子さん (ヘルパー)

自分も介護される年代で講習を受け、同期の若い方にやろうやろうと誘われた後のことでした。「りんりんの方ですよね」「私の家その上です。遊びに来てくださいね」と、あるヘルパーさんに声を掛けられたのが、きっかけでした。“りんりんが好き”それが始まりでした。たくさんのヘルパーさんスタッフさんに教えて頂きながらあつという間の感謝の10年間でした。



各部門 担当者より

たすけあい

榊原 友恵

介護保険や障がい福祉サービスの制度の中で対応できない買い物や、入院中の洗濯の代行などのお手伝いを継続していきます。住み慣れた地域で安心して過ごしていただけるよう支援させていただきます。

訪問介護

榊原 友恵

昨年度導入した業務システムを活用して、ヘルパー全員がんばっています。ご利用者、ご家族に寄り添ったサービスが提供できるよう努めて参ります。

居宅介護支援

澤田ゆかり

ご利用者ひとり一人が、その人らしくその能力に応じた自立した生活を営む事が出来るように、安心して生活できるように支援していきます。

地域に根差した身近な相談窓口として活動していきます。

障がい支援

二村ひとみ

ご利用者の障がいの特性を理解し、その方に合った支援を心掛け、安心して頂けるよう努めます。ご家族の方の声にも耳を傾け、寄り添える支援を目指します。長引くコロナ禍、予防に努め、ひとつついでに支援させていただきます。ヘルパー同士情報を共有しより良い支援を目指し、ご利用者の安全安心に繋げていけるよう努めてまいります。

デイサービス(5時間)

島 真美子

ご利用者、ご家族に寄り添い「役割と居場所」を見つけ、安心して過ごしていただけるよう支援します。感染対策を継続して取り組みながら、機能訓練やレクリエーションを行っていきます。オンライン研修等を活用し、スタッフのスキルアップも図っていきたいと思います。

デイサービス(4時間)

宇佐見千寿

残存能力を生かし「自立と自律」の中、ご利用者が出来る限り自宅で過ごすことが出来るよう、機能訓練やご利用者どうしの交流の機会・レクリエーションへの取り組み・家庭的な食事の提供を通して、楽しく過ごすことが出来るよう環境を整え、スタッフ一丸となって支援してまいります。また「やれる可能性」を常に模索しサービスの向上に努めます。

りんごクラブ(放課後児童クラブ)

永島喜美子

充実した環境で、子どもたちが安全・安心して仲間づくり・居場所づくりが出来るよう努めます。今年は3年振りに“りんごまつり”“夏休み名古屋港水族館バス遠足”など開催します。